

明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第46号 平成19年11月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



金華山地域達目洞 様々な人が関わる活動を展開！！

- ・川に学ぶ体験活動全国大会 in 長良川で視察（9月22日）
- ・岐阜市立岐阜北幼稚園の環境学習（10月5日）
- ・収穫祭&日野小学校の観察会（10月20日、21日）

○川に学ぶ体験活動全国大会 in 長良川で視察

この秋は、多くの方々が金華山・達目洞を訪れました。その様子をお伝えします。まずは、9月22日行われた「川に学ぶ体験活動全国大会」での視察です。今年、長良川で河川の保全活動に関わる皆さんが一堂に会する全国大会が開催されました。その視察先として、達目洞の逆（さかしま）川が全国から来た人々の注目を集めました。岐阜市中心部から少し離れた場所に、メダカが生息し、ヒメコウホネが自生する河川があることに驚かされていました。達目洞の自然は、日頃自然に触れている人々の目から見ても、注目に値するものだと思感しました。



全国の河川に関わりのある方が達目洞を視察に来られました。

○岐阜市立岐阜北幼稚園の環境学習

10月5日には、岐阜市立岐阜北幼稚園の皆さんが、自然を体験する環境学習の一環として達目洞を訪れました。



大勢の園児が、達目洞で豊かな自然に触れて、多くのことを学びました。





近年、このように**園児が安心して自然体験できる場所が少なくなりました**。達目洞のような場所は、幼稚園にとっても非常に有意義な体験の場所になるようです。昔はどこにでもあったような里山が、本当に少なくなったことを示しているのでしょう。

地元企業の方が、CSR（企業の社会的責任）活動のために、達目洞で外来種の除去作業や、ツル植物の除去作業に参加して下さいました。これからは、このような活動こそ、しっかりと評価されるべきですね。

○収穫祭&日野小学校の観察会

10月20日、21日には、達目洞で育てたもち米の収穫祭と、地元の日野小学校の観察会が行われました。収穫祭には、銀行関係者の方々も**地元の豊かな自然を守るためのCSR（企業の社会的責任）活動**の一環として参加し、外来種の除草作業などに汗を流しました。

また、21日には地元、日野小学校の子どもたちと保護者の皆さんが達目洞を訪れ、ヒメコウホネをはじめとした逆川に生息する生き物、湿地の植物などを観察しました。



このように地元の小学校や企業も積極的に達目洞に関わる機会を提供していくことで、**豊かな自然と地元とのつながりが更に強くなっていく**ことでしよう。

○おわりに

自然環境を子どもたちに引き継ぐのは、大人の責任

です。その責任を果たす上で、地元住民、市民団体、それを支える企業・行政の信頼やつながりは非常に重要です。これからも次代の子どものため、これらのつながりをより強固なものへと育てていかねばなりません。

たくさんの方が、達目洞のもち米の収穫に参加してくれました。少しずつではありますが、地域に広がりを持った活動に成長しています。



日野小学校の児童が達目洞に生息する魚やザリガニを見て大はしゃぎしていました。

岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 自然環境室 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6452） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

自然環境室 HP アドレス：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html